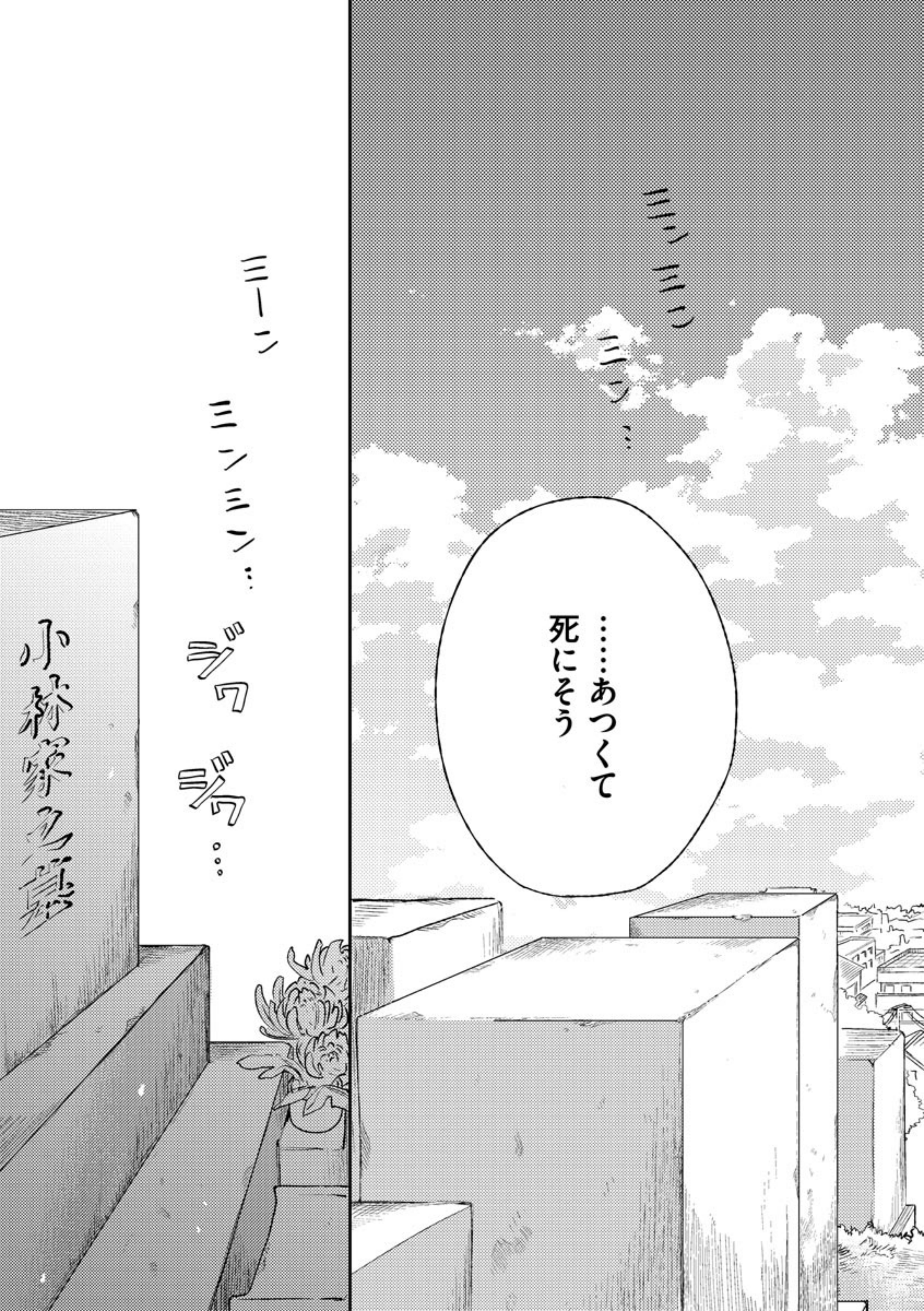








小林家之墓

……あつくて
死にそう

シュー
シューシュー…
ゴゴ
ゴゴ…



since 1968



あ、起きてました？

こんにちはー

入りますよ

01

コックッ。



また来たのか
小林少年

...



もうここには
来るなと
言っただろ

非常に迷惑だ
帰れ！

イヤです

あなたは命の
恩人なんです

そう

3日前

この人……
津田和重さんは
僕の命を救って
くれた

だからどうしても
お礼がしたい

彼は…

僕という存在を救ってくれたのだ

僕、こぼやしあきひこ小林昭彦には
親がない

物心ついた時から
施設で過ごしていた

それを不幸に
思ったことは
ない

けれど

親がないという
事実は、
僕を孤独にした

オイ！

なに？

お前、
ミナシ・ゴなん
だって？

聞いたぜ
親がないん
だろ！

